

CO-ODE 利用規約

CO-ODE 利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社ジール（以下「当社」といいます。）が提供・運営するデータ提供サービス "CO-ODE"（以下「本サービス」といいます。）において、本サービスの利用を希望される方および本サービスを利用される方と当社との間のすべての権利義務関係を定めたものです。

第 1 条（用語の定義）

本規約において使用する用語の定義は、次の各号に定めるとおりとします。

- (1) 「個別規定」とは、本規約を除く規定であって、かつ、当社が、本サービス内の全部または一部のサービスや機能ごとに、その名称のいかんにかかわらず定める規定をいいます（当社が必要に応じて開示する「ご案内」、「ご利用上の注意」、「ガイドライン」、「プライバシーポリシー」等を含みますが、これらに限られません）。
- (2) 「本規約等」とは、本規約と各個別規定を総称したものをいいます。
- (3) 「本件改廃」とは、本規約等の全部もしくは一部または本サービスの内容を変更または廃止することをいいます。
- (4) 「本利用契約」とは、本サービスの利用にかかる契約をいいます。
- (5) 「申込者」とは、本規約第 3 条第 1 項の規定により本サービスの利用を申し込む者をいいます。
- (6) 「契約者」とは、申込者のうち、本規約第 3 条第 3 項の規定により、当社との間で本利用契約が成立した者をいいます。
- (7) 「反社会勢力」とは、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業または団体、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者のすべてをいいます。
- (8) 「利用料金」とは、本利用契約に基づき発生する本サービスの利用の対価をいいます。
- (9) 「蓄積情報」とは、本サービスの提供にあたって当社が設置するコンピュータ、電気通信設備その他の機器およびソフトウェアその他の環境に蓄積された情報であって、本件情報を構成する材料となる情報をいいます。
- (10) 「本件情報」とは、契約者と当社との間で合意した内容および方法によって、本サービスを通じて当社から契約者に提供される情報をいいます。
- (11) 「サービスプログラム」とは、本件情報を提供するために、当社が開発し、当社が契約者固有の設定を施した、本サービスを利用するために必要なソフトウェア（第三者が提供するクラウドサービス上（Snowflake や Databricks など）において稼働するものを含みます。）をいいます。
- (12) 「本サービスサイト」とは、本サービスを運営するための情報提供等の目的で当社

が運営する Web サイトをいいます。

- (13) 「本サービス仕様」とは、本サービスサイトを通じて、または当社が契約者に対し直接提供する文書等により、本サービスの内容や使用方法等を説明する資料すべてを総称したものをいいます。
- (14) 「計画メンテナンス」とは、本サービスの円滑な運営のために、あらかじめ時期を定めて行うシステムメンテナンスをいいます。
- (15) 「緊急メンテナンス」とは、本サービスの維持および円滑な運営のために、やむを得ず行う必要があると当社が判断した、緊急のシステムメンテナンスをいいます。
- (16) 「出典元」とは、本件情報を構成する情報の全部または一部に関し、第三者が著作権その他の知的財産権その他の権利を保有しているときの、当該第三者をいいます。
- (17) 「内部利用」とは、契約者およびその役職員が、契約者およびその役職員以外の第三者に対して本件情報を提供することなく、契約者およびその役職員のみで本件情報を利用することをいいます。
- (18) 「OSS ライブラリ」とは、第三者が製作した無償のソフトウェアライブラリをいいます。
- (19) 「ハイセイフティ用途」とは、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

第2条（規約）

1. 本規約等は、契約者による本サービスの利用に関する一切の行為に適用されます。
2. 契約者が本サービスを利用するためには、本規約等の内容をすべてご理解いただき、本規約等の内容すべてにご同意いただく必要があります。
3. 個別規定は、本規約等の一部を構成しますが、各個別規定の定める事項と本規約の定める事項とが抵触するときは、その抵触する事項に関しては、個別規定が優先して適用されます。なお、個別規定を新たに制定する場合、当社は、契約者があらかじめ当社に通知した電子メールアドレスへ電子メールを送信する方法または本サービスサイト内で掲載する方法その他の当社が適当と判断する方法により、個別規定の内容について契約者に通知します。個別規定を制定した後、契約者が本サービスを利用したときは、契約者は当該個別規定に同意したものとみなされます。
4. 当社は、当社が必要と判断した場合、本件改廃を行うことがあります。なお、本件改廃は、原則として本件改廃の内容および効力発生時期を、契約者があらかじめ当社に通知した電子メールアドレスへ電子メールを送信する方法または本サービスサイト内で掲載する方法その他の当社が適当と判断する方法により、20 日以上の予告期間を置いて告知したうえで、実施します。本件改廃の効力発生時期以後に契約者が本サービスを利用したときは、契約者は当該本件改廃に同意したものとみなされます。

5. 本規約等の条項の一部が、裁判所の確定判決等によって無効または執行不能であると宣告されたときは、当社は本規約等の該当部分を、その確定判決等に合致するように修正します。これにより、その修正部分は本規約等の一部を構成するものとします。なお、修正が不可能であるときは、その該当部分は削除され、本規約等の意図から相当な逸脱が生じない限りにおいて、本規約等の残存部分は完全な効力を維持する形で有効に存続するものとします。

第3条（本利用契約の申込み、承諾の通知および成立）

1. 申込者は、本規約等の内容をすべて承諾したうえで、当社に対して、必要事項を記入した当社所定の利用申込書を提出する方法により、本利用契約を申し込むものとします。当社が利用申込書を受領した時点で、申込者は本規約等の内容すべてを異義なく承諾したものとみなされます。ただし、申込者は、当社との間で、本規約等の一部を変更する旨の合意をすることができます。この場合、申込者は利用申込書に変更事項を明示するものとし、当該変更事項を含む申込みについて第3項に従い当社が承諾した場合に限り、当該事項の内容が本規約等の内容に優先して適用されます。
2. 前項の申込みにあたり、申込者は、以下各号の定めに従う必要があります。
 - (1) 本規約等の内容をすべてご理解いただき、本規約等の内容すべてにご同意いただくこと。
 - (2) 自らにかかる真正の情報を登録する義務を負うこと。
 - (3) 本サービスへの申込みの際し、および第3項の定めによって契約者となった後も、自らが反社会的勢力に該当しないことを表明し、保証すること。
 - (4) 本サービスへの申込み、および本サービスの利用等の際に発生する、申込者または契約者側の利用環境にかかる費用（通信料、基本使用料等）は、自ら負担すること。
 - (5) 当社が合理的な理由を示したうえで、申込者の履歴事項証明書や財務諸表その他の書類の提示を求めたときは、これらを提示すること。
3. 当社は、第1項の利用申込書を受領した後、所定の審査を行います。審査の結果、本サービスをご利用いただけると当社が合理的に判断したときは、申込者に対して、以下各号の内容を通知し、この通知の発信をもって、第1項の申込みに対する当社の承諾の意思表示とします。当該通知の発信をもって、当社と契約者との間の本利用契約は成立するものとし、申込者は契約者となります。
 - (1) 審査の結果、当社が申込者による第1項の申込みを承諾する旨
 - (2) 利用契約期間
 - (3) その他、当社が本サービスを契約者に提供するにあたり必要な事項
4. 前項の審査の結果、本利用契約を締結できないと当社が合理的に判断したときは、当社は申込者に対し、審査の結果、本利用契約を締結できない旨を通知します。なお、当社が本利用契約を締結できないと判断する理由は、以下の各号のような例が考えられま

すが、これらに限りません。なお、申込者は、いかなる理由があろうとも、当社の審査結果に対し異議を申し立てることはできません。

- (1) 申込者が虚偽の事実を申告したと考えられるとき
 - (2) 申込者に利用料金の支払い能力がないと考えられるとき
 - (3) 申込者が利用料金の支払いを怠るおそれがあるとき
 - (4) 申込者に対し、本サービスを提供することが技術上困難であると考えられるとき
 - (5) 申込者が、過去に、当社との間で締結した何らかの契約に違反したことがあるとき
 - (6) 申込者が当社にとって同業他社であるとき
 - (7) その他、申込者に対して本サービスを提供することが適当ではないと当社が合理的に判断したとき
5. 本利用契約は、本サービスの提供および利用について契約者と当社との間の完全なる合意を構成するものであり、契約者および当社が、本利用契約締結より前にその手段を問わず取り交わした合意の内容、当社が契約者に提供した各種資料の内容、契約者が当社に対して行った申入れの内容等にかかわらず、本サービスの提供および利用については、本利用契約で定める事項のみが適用されるものとします。
6. 本規約等および利用申込書に記載され当社が承諾した内容は、本利用契約の一部を構成します。契約者および当社は、本利用契約および本サービスに関し、互いに本利用契約で定められている内容以上の義務および責任を負担しないものとします。また、契約者および当社は、相手方に対し、本利用契約で定められている内容以上の義務および責任を負担するよう要求することはできません。
7. 契約者は、第 1 項の利用申込書に記載した事項に関し変更が生じたとき、またはそのおそれがあるときは、当社所定の通知先に遅滞なく通知する義務を負います。

第 4 条（本サービスの利用）

1. 当社は契約者に対し、本件情報の提供のため、サービスプログラムを貸与します。サービスプログラムにかかる所有権、および著作権その他の知的財産権は当社に帰属し、当社は契約者に対し、本件情報を出力する目的に限り、サービスプログラムの利用を許諾します。
2. 契約者は、原則として、サービスプログラムを受領した日の属する月の翌月初日から、本サービスを利用することができます。
3. 契約者は、サービスプログラムを介してのみ、本件情報の提供を受けることができます。
4. 契約者は、サービスプログラムを紛失または毀損したとき、または盗難等の被害に遭ったときは、直ちに当社にその旨を通知する義務を負います。
5. 本サービスの利用環境への接続方法および本サービスの利用環境に格納される情報の形式は、契約者の申込みにより、当社がサービスプログラムに施した設定のとおりとするほか、本サービス仕様に準じます。

6. 当社は、前項の設定を、契約者に事前に通知した上で変更することがあります。ただし、やむを得ない場合は、通知なく変更を行うことがあります。この場合、当社は変更後速やかに契約者に対してその旨を通知するものとします。
7. 契約者は、本サービス仕様の内容の全部または一部を、当社に無断で複製、改変、または第三者に提供してはなりません。
8. 契約者は、当社が、契約者における本サービスの稼働ログ、サービスプログラムの実行状況ログを取得し、調査その他の目的で自由に利用することができることをあらかじめ承諾するものとします。
9. 本サービスの提供時間帯は本サービス仕様にて定めるとおりましたが、当社は、計画メンテナンス実施のために、本サービスの提供時間帯であっても、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。このとき、当社は、本サービス仕様に記載の方法で、計画メンテナンスを実施する旨を当該計画メンテナンスにかかる契約者にあらかじめ通知するものとします。
10. 前項にかかわらず、当社は、緊急メンテナンスを実施するために、本サービスの提供時間帯であっても、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。このとき、当社は、可能な限り前項に準じて、緊急メンテナンスを実施する旨を当該緊急メンテナンスにかかる契約者にあらかじめ通知するように努力しますが、やむを得ない場合は、当該緊急メンテナンスの実施後すみやかに、緊急メンテナンスを実施した旨を、当該緊急メンテナンスにかかる契約者に通知するものとします。

第5条（本件情報の利用）

1. 契約者は、本件情報に関する一切の権利は当社または出典元に帰属することを確認し、本規約等を遵守して本件情報を利用しなければなりません。
2. 契約者は、原則として、本件情報を、内部利用の方法に限って利用することができます。ただし、契約者の事前の申出に従い、当社が契約者に対して書面または電子メールにより承諾をした場合には、本件情報を内部利用以外の方法で利用することができます。したがって、当社の事前の許可を得ることなく、本件情報を第三者に対し提供および配布することならびに第三者に使用させることは禁じられます。なお、契約者において想定する本件情報の利用が内部利用に該当するか否かが明らかでないときは、契約者は事前に当社に対して書面または電子メールの方法により問い合わせ、当社の判断に従うものとします。

第6条（利用料金）

1. 利用料金は、原則として一括前払いとし、契約者は、本利用契約に定める支払期日までに、利用料金、および本利用契約締結日時点で有効な税率に基づく利用料金にかかる消費税および地方消費税相当額の全額を支払う義務を負います。

2. 利用料金の支払いは、契約者が、当社が別途指定する金融機関口座に振り込む方法により行うものとします。なお、振込にかかる手数料は、契約者の負担とします。
3. 契約者が、利用料金の支払を遅滞したときは、支払期日の翌日から支払い済みに至るまで、年利 14.6%の割合による遅延損害金を負担する義務を負います。
4. 当社が契約者から受領した利用料金は、当社の帰すべき事由に基づく利用契約解除の場合を除き、いかなる理由があっても一切返還しません。
5. 当社は、以下各号の一に該当するときは、契約者に対して本サービスの提供を開始しない、または提供中の本サービスを停止することがあります。
 - (1) 契約者が、支払期日までに利用料金を支払わないとき。
 - (2) 契約者と当社の間で、本利用契約を除く何らかの契約が締結されている場合であって、契約者が当社に対し、当該契約にかかる金銭債務の履行を遅滞しているとき。

第7条（禁止事項）

当社は、契約者による本サービスの利用に際し、以下の行為を禁止します。

- (1) 本利用契約で許可された範囲を超えて当社もしくは第三者の著作権、商標権その他の知的財産権を侵害する行為、またはそれらを侵害するおそれのある行為。
- (2) 当社もしくは第三者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、またはそれらを侵害するおそれのある行為。
- (3) 当社もしくは第三者を不当に差別もしくは誹謗中傷し、当社もしくは第三者への不当な差別を助長し、またはそれらの名誉もしくは信用を毀損する行為。
- (4) 自己以外の者を名乗ったり、代表権や代理権を保持していないにもかかわらず保持しているよう装ったり、または他の人物や組織と提携、協力関係にあると偽る行為。
- (5) 当社の承諾なく、本件情報を使用して営業活動、営利を目的とする行為およびその準備を目的とする行為（内部利用の方法での本件情報の利用を除く）。
- (6) 本サービスに関連して、反社会的勢力に利益を供与する行為、またはそのおそれのある行為。
- (7) 本件情報を複製し第三者へ有償または無償で配布する行為。
- (8) 本サービスにて貸与するサービスプログラムの複製、およびサービスプログラムを有償または無償で配布する行為。
- (9) 本件情報を第三者に使用させ、譲渡、貸与または担保に提供する行為。
- (10) 本サービスの利用環境へ、ウイルス等の有害なコンピュータプログラムを送信する行為。
- (11) 本サービスのログインに必要な情報またはサービスプログラムを第三者に使用させ、または譲渡、貸与もしくは担保に提供する行為。
- (12) 本サービスの利用環境へのアクセスを有する第三者のシステムもしくはネットワークに危害を与える行為、または危害を与える危険性のある行為。

- (13) 自身を偽って、または他人を装って不正に本件情報にアクセスする行為。
- (14) 本サービスの利用環境の情報を改ざんする行為。
- (15) 本サービスの利用環境をハッキングする行為。
- (16) 逆コンパイル、リバースエンジニアリング、逆アSEMBル等により、本サービスを構成するプログラム等を解析する行為。
- (17) 当社または第三者のサーバに負担をかける行為、もしくは、本サービスの運営やネットワーク・システムに支障を与える行為、またはこれらのおそれのある行為。
- (18) 犯罪行為または犯罪のおそれがある行為。
- (19) 法令、公序良俗に違反し、または第三者の権利もしくは利益を侵害すると当社が判断する行為。
- (20) 本規約第 15 条に定める調査を、正当な理由なく拒否または忌避したとき。
- (21) その他、当社が不適切と判断する行為。

第 8 条（本サービスの提供中止）

1. 当社は、本規約等に定めのある場合のほか、以下のいずれかに該当するときは、契約者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を中止することがあります。
 - (1) 地震、台風、洪水、嵐等の自然災害、感染症の発生、戦争、内乱、暴動、その他の非常事態が発生もしくは発生するおそれがあるとき。
 - (2) 本サービスの提供にかかる電気通信事業者が電気通信サービスを中止すること等により、本サービスの提供が困難となったとき。
 - (3) 本件情報にかかる、当社が運営するシステムその他の本サービスの利用環境(第三者が提供するクラウドサービス上 (Snowflake や Databricks など) において稼働する場合には、当該第三者の提供するサービスを含みます。)に障害が発生したとき。
 - (4) 本サービスの利用環境または工事の必要上やむを得ないとき。
 - (5) その他、運用上または技術上、当社が本サービスの一時的な中断が必要と判断したとき。
2. 前項において、本サービスの提供再開に多大な費用と時間を要するなど、その理由に合理性があるときは、当社は、本サービスの提供を中止することがあります。

第 9 条（免責）

1. 当社は、本サービスの提供について、明示的であると黙示的であるとを問わず、法的権利、商品性、権利侵害の有無、特定の目的のための適合性を含むすべての事項について、一切の保証を行いません。また、当社は、本件情報について、その正確性、完全性、有効性および即時性のいずれをも保証するものではありません。さらには、当社は、本件情報および蓄積情報のいかなる部分においても、これらを改訂し、またその不正確性等

を訂正する義務を負うものではありません。

2. 契約者が本件情報を利用することによって、契約者や第三者に生じた損害については、当社は何ら責任を負いません。
3. 契約者は、当社の貸与するサービスプログラムの使用および管理について自ら責任を負うものとし、これらが第三者に使用されたことにより契約者や第三者に生じた損害については、当社は何ら責任を負いません。
4. 本サービスの利用または本件情報の使用により契約者に生じた損害に関しては、それが当社の故意または重大な過失に起因する場合を除き、当社は何ら責任を負いません。
5. 当社は、契約者が本サービスを利用するにあたり、契約者の環境が本サービス仕様に規定する推奨環境を充たさない場合、サービスプログラムおよび本サービスサイトの動作を保証しません。
6. 本サービスの利用環境にかかる当社の運営・管理範囲は、インターネット等の通信回線の契約者と当社側の接続口まで、およびサービスプログラムのみに限られ、当社の運営・管理範囲外の機器・設備・ソフトウェアの故障等により契約者や第三者に生じた費用または損害等について、当社は何ら責任を負いません。
7. 本サービスには、以下に掲載する「ライセンス規約」に示す OSS ライブラリを使用しています。OSS ライブラリとの関係では、それぞれの OSS ライブラリで指定されているライセンス条件が適用されます。OSS ライブラリのライセンス条件は、URL のリンク先をご参照ください。

ライセンス規約

OSS	バージョン	ライセンス名	HP URL
azure-core	1.26.3	MIT License	https://pypi.org/project/azure-core/
azure-functions	1.0.8	MIT License	https://pypi.python.org/pypi/azure-functions
azure-storage-blob	12.3.1	MIT License	https://pypi.org/project/azure-storage-blob/
azure-storage-blob	12.14.1	MIT License	https://pypi.org/project/azure-storage-blob/
boto3	1.26.68	Apache 2.0	https://aws.amazon.com/jp/sdk-for-python/
botocore	1.29.68	Apache 2.0	https://pypi.org/project/botocore/
cachetools	5.3.0	MIT License	https://pypi.org/project/cachetools/
certifi	2022.12.7	MPL-2.0	https://pypi.org/project/certifi/
cfffi	1.15.1	MIT License	https://pypi.org/project/cffi/

charset-normalizer	3.1.0	MIT License	https://pypi.org/project/charset-normalizer/
cryptography	39.0.2	Apache-2.0 OR BSD-3- Clause	https://pypi.org/project/cryptography/
cx-Oracle	7.3.0	BSD License	https://oracle.github.io/python-cx_Oracle/
cx-Oracle	8.3.0	BSD License	https://oracle.github.io/python-cx_Oracle/
future	0.18.3	OSI Approved, MIT License (MIT)	https://pypi.org/project/future/
google-api-core	2.11.0	Apache 2.0	https://pypi.org/project/google-api-core/
googleapis-common-protos	1.59.0	Apache 2.0	https://pypi.org/project/googleapis-common-protos/
google-auth	2.17.3	Apache 2.0	https://pypi.org/project/google-auth/
google-cloud-bigquery	3.10.0	Apache 2.0	https://pypi.org/project/google-cloud-bigquery/
google-cloud-bigquery-storage	2.19.1	Apache 2.0	https://pypi.org/project/google-cloud-bigquery-storage/
google-cloud-core	2.3.2	Apache 2.0	https://pypi.org/project/google-cloud-core/
google-crc32c	1.5.0	Apache 2.0	https://pypi.org/project/google-crc32c/
google-resumable-media	2.5.0	Apache 2.0	https://pypi.org/project/google-resumable-media/
greenlet	2.0.2	Apache 2.0	https://pypi.org/project/greenlet/
grpcio	1.54.0	Apache 2.0	https://pypi.org/project/grpcio/
grpcio-status	1.54.0	Apache 2.0	https://pypi.org/project/grpcio-status/
idna	3.4	BSD License	https://pypi.org/project/idna/
isodate	0.6.1	BSD License	https://pypi.org/project/isodate/
jaconv	0.2.4	MIT License	https://pypi.org/project/jaconv/0.2/
jmespath	1.0.1	MIT License	https://pypi.org/project/jmespath/

joblib	1.2.0	BSD License	https://pypi.org/project/joblib/
msrest	0.7.1	MIT License	https://pypi.org/project/msrest/
numpy	1.24.3	BSD License	https://pypi.org/project/numpy/
oauthlib	3.2.2	OSI Approved, BSD License (BSD)	https://pypi.org/project/oauthlib/
packaging	23.1	Apache Software License, BSD License	https://pypi.org/project/packaging/
pandas	1.0.3	BSD License	https://pandas.pydata.org
pandas	1.4.4	BSD License	https://pandas.pydata.org
protobuf	4.22.3	3-Clause BSD License	https://pypi.org/project/protobuf/
proto-plus	1.22.2	Apache 2.0	https://pypi.org/project/proto-plus/
psycopg2	2.8.5	LGPLwith exceptions	https://psycopg.org/
psycopg2	2.9.5	LGPLwith exceptions	https://psycopg.org/
pyarrow	11.0.0	Apache 2.0	https://pypi.org/project/pyarrow/
pyasn1	0.5.0	BSD License	https://pypi.org/project/pyasn1/
pyasn1- modules	0.3.0	BSD License	https://pypi.org/project/pyasn1-modules/
pycparser	2.21	BSD License	https://pypi.org/project/pycparser/
pymysql	0.9.3	MIT License	https://pymysql.readthedocs.io/en/latest/
pymysql	1.0.2	MIT License	https://pymysql.readthedocs.io/en/latest/
pyodbc	4.0.30	MIT License	https://pypi.org/project/pyodbc/
python	3.6.8	PSF license	https://docs.python.org/3.6/license.html
python	3.10.10	PSF license	https://docs.python.org/3.10/license.html
python- dateutil	2.8.2	Apache Software License, BSD License	https://pypi.org/project/python-dateutil/
pytz	2023.3	MIT License	https://pypi.org/project/pytz/

requests	2.23.0	Apache 2.0	https://requests.readthedocs.io
requests	2.29.0	Apache 2.0	https://requests.readthedocs.io
requests-oauthlib	1.3.1	BSD License	https://pypi.org/project/requests-oauthlib/
rsa	4.9	Apache 2.0	https://pypi.org/project/rsa/
s3transfer	0.6.0	Apache 2.0	https://pypi.org/project/s3transfer/
six	1.16.0	MIT License	https://pypi.org/project/six/
sqlalchemy	1.3.17	MIT License	http://www.sqlalchemy.org
sqlalchemy	1.4.47	MIT License	http://www.sqlalchemy.org
sqlalchemy-bigquery	1.6.1	MIT License	https://pypi.org/project/sqlalchemy-bigquery/
typing_extensions	4.5.0	Python Software Foundation License	https://pypi.org/project/typing-extensions/
tzdata	2023.3	Apache 2.0	https://pypi.org/project/tzdata/
urllib3	1.26.15	MIT License	https://pypi.org/project/urllib3/

8. 当社は、本サービスの製作者として通常なすべき程度の注意を払い OSS ライブラリを使用していますが、OSS ライブラリが第三者の著作権、特許権その他の権利侵害をしていないことおよび OSS ライブラリに瑕疵のないことを保証するものではなく、当社に故意または重大な過失があるときを除き、OSS ライブラリに起因して契約者に損害が生じても、何ら責任を負いません。
9. 当社は、第 8 条または第 10 条に基づく本サービスの提供中止または提供停止によって契約者または第三者に損害が生じた場合であっても、かかる損害が当社の故意または重大な過失に起因するものでない限り、契約者または第三者に対し、利用料金の返還や損害賠償などの名目のいかなを問わず、何ら責任を負いません。
10. 当社は、本利用契約または本サービスに関連して、契約者に生じた間接的、付随的、懲罰的、および派生的損害（遅延、不履行、誤配、サービスの停止による損害や逸失利益を含みますが、これらに限定されません）について、何ら責任を負いません。
11. 本規約等の定めにより、当社に故意または重大な過失が認められ、損害賠償責任を負担する場合であっても、その賠償額の上限は、本サービスの 1 か月の利用料金相当額とします。

第 10 条（本サービスの提供停止）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合に、何ら催告することなく、本サービスの全部もしくは一部の提供を停止し、または本利用契約を解除することができるものとします。
 - (1) 契約者が、本サービスにかかる金銭債務の全部または一部を、当社が指定した支払期日を経過しても支払わないとき。
 - (2) 契約者が小切手、手形の不渡処分を受け、または金融機関から取引停止処分を受けたとき
 - (3) 契約者に関し、支払いが停止し、仮差押もしくは差押えの申立てがなされ、または、民事再生手続開始、破産手続開始、特別清算もしくは会社更生手続開始の申立てが自らもしくは第三者の申し立てにより行われたとき
 - (4) 前三号のほか、契約者の信用状態が著しく悪化したと当社が合理的に判断したとき
 - (5) 契約者が、本利用契約の申込みその他の本規約等または本利用契約にかかる手続に関し、事実と異なる記載または申告（第三者へのなりすまし、虚偽の記載、誤記等を含むが、これらに限られない。また、契約者における故意や過失の有無を問わない。）をしていたことが判明したとき。
 - (6) 契約者に提供された本件情報が第三者によって利用されているとき、または第三者による利用が合理的に疑われるとき。
 - (7) 申込み時に登録された連絡先に連絡がとれないときなど、契約者との連絡が途絶したとき。
 - (8) 契約者が第 7 条第 1 項各号の一に該当したとき。
 - (9) 契約者が第 17 条第 2 項各号の一に該当したとき。
 - (10) その他、当社が契約者に対して本サービスを提供することを不適當であると合理的に判断したとき。
2. 契約者が本規約等に違反し、当社が相当期間を定めて催告してもなお契約者において本規約等に対する違反が改善しないときは、当社は契約者に対し、通知のうえで本サービスの提供を停止し、本利用契約を解除することができます。
3. 前二項により当社が本利用契約を解除した場合、契約者は、当然に期限の利益を失い、当社に対して有する金銭債務の一切を直ちに履行する義務を負います。
4. 第 1 項および第 2 項による本利用契約の解除は、当社の契約者に対する損害賠償請求を妨げないものとします。
5. 第 1 項および第 2 項による本利用契約の解除により、契約者に損害が生じても、当社は損害賠償責任を負いません。

第 11 条（本利用契約の取り扱い）

1. 契約者が本利用契約の内容を変更する必要があるときは、当社に書面でその旨を申し入れる必要があります。当該申入れを当社が承諾した時点で、本利用契約の変更が成立

します。

2. 本利用契約の期間は、第3条第3項第2号に定めるとおり、本利用契約成立時に通知するとおりとします。ただし、契約者と当社の間で、本利用契約の有効期間を1か月単位で定めることとする旨の合意があるときは、本利用契約成立の日から1か月を経過する日までとします。
3. 期間満了の1か月前までに、契約者と当社のいずれからも異議の申し出がないときは、本利用契約の期間は同条件のまま1年間（ただし、前項ただし書に該当するときは1か月間）延長され、以降も同様とします。
4. 契約者は、本利用契約の有効期間中に本利用契約を解約することはできません。ただし、解約をする日の1か月前までに書面で当社に解約を申し入れたうえで、本利用契約の残存期間の利用料金全額に相当する額を支払うことにより、解約することができます。
5. 当社は、本規約等に定めがある場合のほか、合理的な理由に基づき、1か月前までに通知することにより、本利用契約を解約することができます。このとき、解約日の翌日以降の本利用契約の有効期間に対応する利用料金について、当社が契約者から既にその支払いを受けている場合には、当社は、契約者に対するサービス提供が終了した日の属する月の翌月末日までに、当該利用料金を契約者に返還します。ただし、解約日の翌日以降の本利用契約の有効期間が1か月に満たない場合、その有効期間に対応する利用料金は返還しません。

第12条（秘密保持）

1. 契約者は、本サービスの利用にあたり知り得た本サービスに関するあらゆる情報、および当社の業務、技術、取引、社内情報等の情報を、当社の事前の書面による承諾のない限り、公表または第三者に対して開示もしくは漏洩してはなりません。ただし、当該情報が以下各号の一に該当する場合は、この限りではありません。
 - (1) 契約者が知る以前に既に公知であった情報
 - (2) 契約者が知る以前に既に保有していた情報
 - (3) 契約者が知った後、契約者自らの責に帰すべき事由によらず公知となった情報
 - (4) 正当な権限を有する第三者から合法的な手段により秘密保持義務を負うことなく入手した情報
2. 契約者は、自己の責任において、自己の役職員に本条に定める義務を遵守させなければなりません。

第13条（報告・届出）

1. 契約者は、利用申込書等で当社に届け出た情報に変更が生じたときは、直ちに当社にその変更を届け出る義務を負います。
2. 当社は、前項の契約者の届出に対して、変更の事実を証明する書類を提出するよう求め

ることがあります。契約者は当社の求めに対し、合理的な理由なくこれを拒むことはできません。

第 14 条（通知）

1. 本規約等に基づき当社が契約者に対して行う通知その他の連絡は、本規約において別途定める場合を除き、契約者が当社に対して届け出ている連絡先に対して行います。
2. 前項において、当社の責によらず通知その他の連絡が契約者に到達しなかったときは、当社がその通知その他の連絡を発信したときをもって、契約者に対して到達したものとみなします。

第 15 条（調査）

1. 当社は、契約者に対し事前に書面で通知することにより、本件情報の取得・利用状況および本利用契約の遵守状況の調査のために、当社の役職員または当社の代理人もしくは当社の委託を受けた者をして、契約者の通常の業務時間内に、契約者の事務所その他の施設に立ち入り、本サービスの利用状況を確認し、および本サービスに関する帳簿および記録を調査閲覧し、謄写することができるものとします。
2. 契約者が当社の承諾を得て第三者に本件情報を提供している場合、契約者は、当該第三者に対しても当社が前項に準じた調査を行うことがあることをあらかじめ認識し、当該第三者に当該調査に関して協力させる義務を負うものとします。

第 16 条（譲渡禁止等）

契約者は、本利用契約の契約者の地位ならびに本利用契約に基づく権利および義務を、当社の事前の書面による承諾なく、第三者に対して承継、譲渡、担保提供等してはなりません。

第 17 条（反社会的勢力等の排除）

1. 契約者は、本サービスの利用申込書の提出時点および本利用契約の有効期間中において、反社会勢力に該当していないことならびに本利用契約の有効期間終了後も該当しないこと、および反社会勢力と一切関係を持っていないことならびに本利用契約の有効期間終了後も持たないことを表明し、保証します。
2. 当社は、契約者が以下の各号の一に該当すると合理的に判断したとき、何らの通知・催告を要さず、本利用契約を解除することができます。
 - (1) 前項の表明保証にかかる事実が真実と異なっていた場合。
 - (2) 契約者が、自らまたは第三者をして、以下各号の一に該当する行為を行った場合。
 - ① 詐術、暴力的行為または脅迫的言辞を用いる行為
 - ② 違法行為や不当要求行為
 - ③ 業務を妨害する行為

④名誉や信用等を毀損する行為

⑤その他、前各号に準ずる行為

(3) 報道等の結果、契約者および契約者の関係者が反社会勢力である懸念が生じた場合

第 18 条（安全保障輸出管理）

契約者は、本サービスに関して外国為替および外国貿易法（これに関連する政省令を含みます。）で規定する許可が必要な輸出取引を行うときは、所定の許可を取得するものとします。

第 19 条（ハイセイフティ用途）

契約者は、本サービスが、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的な用途を想定して実施されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運航制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、ハイセイフティ用途に使用されるよう実施されているものではないことを確認します。契約者は、ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本サービスをハイセイフティ用途に使用しないものとします。また、契約者がハイセイフティ用途に本サービスを使用したことにより発生する、契約者または第三者からの損害賠償請求その他のいかなる請求に対しても当社は責任を負いません。

第 20 条（提供区域）

本サービスの提供区域は、申込みの時点で当社が特に認めた場合を除き、日本国内に限られます。契約者が本サービスを日本国外において利用することを妨げるものではありませんが、本サービスの日本国外における利用により契約者に何らかの損害が生じても、当社は何ら責任を負いません。

第 21 条（存続条項）

本利用契約の契約期間中のみ履行が求められる条項を除き、本規約等および本利用契約の全ての規定は、本利用契約終了後も有効に存続するものとします。

第 22 条（協議）

本規約等および本利用契約に定めのない事項、または本規約等および本利用契約の定め
に疑義が生じた事項に関しては、契約者と当社は誠意をもって協議の上、円満に解決を図るものとします。

第 23 条（準拠法）

本規約等および本利用契約は、日本法に基づき解釈および適用されます。

第 24 条（合意管轄）

契約者と当社との間で本規約等、本利用契約または本サービスの利用に関する紛争解決が必要なときは、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。